

イクボス宣言について

1 趣旨

仕事と生活の両立が可能な職場環境づくりと、充実した生活を送るための働き方改革を実現するため、市長をはじめ市の幹部職員がイクボス宣言を行い、職員の先頭に立って取り組むこととしました。

2 内容等

- (1) 宣言日 平成29年6月30日(金)
- (2) 宣言者 市長、副市長、教育長、市民病院長及び各部局長(計18名)
- (3) 宣言文 別紙のとおり

3 イクボス宣言を契機とした今後の主な取組

- (1) 働き方改革に関する推進体制
各部局の次長級による会議を開催し、部局横断的な推進体制を構築します。
- (2) 多様な働き方の推進
本年7月から通年で職員の希望に基づく早出遅出勤務を本格導入します。
育児や介護に限定せず、職員の希望に基づいて実施するのは県内初
- (3) ワーク・ライフ・バランス推進強化月間
7月及び8月をワーク・ライフ・バランス推進強化月間と位置付け、時間外勤務の縮減、定時退庁の徹底、時差出勤勤務や早出遅出勤務の活用、夏期休暇等の利用による連続休暇の取得促進などに集中的に取り組めます。
- (4) 「イクボス企業同盟とやま」への加盟
富山県が新たに発足する「イクボス企業同盟とやま」の趣旨に賛同し、本市も加盟することとし、企業等の枠を超えたネットワークの形成を図るとともに、市内企業にもこれら取組が広がることを期待しています。

事務担当 人事課

電話 5 1 - 6 6 1 3



イクボス宣言

私は、本市における働き方改革の取組を通じて、部下の仕事と生活の両立を支援するとともに、行政組織として市民の期待に応える成果も出す上司(イクボス)となるよう、次の事項に全力で取り組みます。

- 1 全職員が持てる能力を最大限に発揮できるよう、キャリア形成も見据えた働きがいのある職場を実現します。
- 2 勤務時間内で効率的・計画的に業務を遂行する意識を高め、生産性の高い職場を実現します。
- 3 育児や介護、趣味や自己啓発、地域活動やボランティア活動等といった、個人のライフスタイルやライフステージに応じた柔軟な働き方を応援します。
- 4 活力ある組織の実現と効率的な業務運営の推進による更なる市民サービスの向上を図ります。

平成 29 年 6 月 30 日

射 水 市 長 夏 野 元 志

射水市副市長 泉 洋

射水市教育長 長 井 忍

射水市民病院長 島 多 勝 夫

射水市部局長 一 同